

# 高木の伐採に歓声

東雲高 授業で間伐体験

篠山東雲高校の3年生がこのほど、ささやまの森公園で間伐を体験した。同園ボランティアスタッフ3人の指導で懸命にのこぎりをひいた。生徒たちは2つの切り口だけで高木が倒れることに感動していた。

ん(川原)は「農業と山は切っても切れない関

2023年6月4日  
丹波新聞

「里山文化」実習の一つで4人が参加。ボランティアスタッフの指導で、懸命にのこぎりをひき、倒す方向に切り込み「受け口」を入れ、その反対側から水平に「追い口」を入れた。追い口の上部から木を押ししていくと、高木のヒノキが「メキメキ」と音を立てて倒れ、生徒たちは「すごい」と歓声を上げ、拍手した。

さん(篠山東中出身)は「追い口を入れてから、意外に早く木が倒れた」と感心していた。また、毎年、同授業を支えているボランティアスタッフの

係。山を知りきつかけになれば」と話していた。

受け口を入れた後、追い口を入れるため、のこぎりをひく生徒。丹波篠山市川原で

